

今年も一月十一日から十八日にかけて、各地区で「どんど焼き」が行われました。これは、小正月に行われる火祭りです。正月に使ったしめ縄やしめ飾り、神札などをもち寄って焼き、その火にあたりたり餅を焼いて食べたりして無病息災を願う日本の伝統的な行事です。



無病息災を祈念して

今年も各地で「どんど焼き」

元組下・中島・長野・寺村・下横尾・笹ヶ原・瀬戸口・中山田・引治・花香・中山野の各地区で、無病息災を願う炎が上がりました。



塚脇どんど焼きのようす

昨年末に組み立てたやぐらは、年男年女によって点火され、パチパチと大きな音をたてて燃え上がり、会場では、実行委員会が用意したぜんざいや豚汁、焼き鳥とかっぱ酒が振舞われました。

広瀬県知事 妙見様湧水を訪問



1月16日に広瀬知事が「県民ふれあいトーク」で、昨年平成の名水100選に選ばれた山浦下荻地区に訪問されました。

地元自治委員の河野英実さんが、名水を含む地域の説明をし、知事から「貴重な大分県の財産である『名水』をこれからも地域づくりに活かし、後世に受け継いで欲しい」という言葉をいただきました。

意見交換では「県道菅原戸畑線の早期改良、農林業振興のための支援、名水を活かした観光への取り組みなど」を知事に要望しました。

この日は、濱田県議会議員、後藤町長も同席し、力強い支援の言葉もいただきました。

玖珠地区自主防犯パトロール隊
巡回パトロール実施中!
玖珠地区自主防犯パトロール隊「パトロール巡回パトロール班」では、毎月第一週と第三週の水曜日に、下校時刻に合わせて大区ごとに巡回パトロールを実施しています。通学路の安全確認を行いながら、子ども達に「お帰り」と声を掛け、約一時間活動を行っています。子ども達だけでなく、地域の大人の方とも挨拶や会話を

交わす機会が増えました。中には活動に興味を持って下さる方もいて、広く地域全体に防犯意識と挨拶の輪が広がっていくことを願いつつ活動に取り組んでいます。



帽子やタスキを着用して活動しています。小中学生の皆さん、顔を覚えて下さいね!